

令和6年度 教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	4	学校名	岐山高等学校
------	---	-----	--------

学校教育目標 (教育方針)	教育基本法にのっとり、豊かな情操と強固な意志を備えた心身ともに健全な人物を育成するため、次の教育目標を定めてその実践を期する。 (1) 「躍進岐山」の意気と誇りをもって (2) 全力を尽くして学業に励め (3) 礼儀正しく思いやりのある人となれ (4) 強健な心身をつくれ 上記、教育目標の達成を目指すとともに、理数科設置校としての本校に課せられた社会的使命や、生徒全員が進学を志していることに鑑み、その自己実現を図るよう、創造性に富んだ明るく活力ある学校づくりに努める。	
3つの方針 (スクール・ポリシー)	どんな生徒を育てたいか 【GP】	<ul style="list-style-type: none"> 社会の一員としての自覚と責任をもち、リーダーとして地域や社会に貢献できる生徒 強い心身をもち、困難をも克服できる生徒 科学的な考え方と手法を身に付け、主体的・論理的に課題解決ができる生徒
	生徒をどう育てるか 【CP】	<ul style="list-style-type: none"> 探究的な活動を通して、物事を考察、判断、表現する力の育成 実践的な「知識・技能」が習得できるカリキュラムの編成と科学的視点と言語活動を重視した授業の実践 諸活動を通して自己理解をし、自己実現ができる支援
	どんな生徒を待っているか 【AP】	<ul style="list-style-type: none"> 学業に主体的に取り組む意欲のある生徒 主体的に自己を見つめることができる生徒 校内外の活動に取り組む意欲のある生徒
学校の抱える課題	<ul style="list-style-type: none"> 全般的にまじめでおとなしい生徒が多い反面、主体性に欠け、学習に粘り強く取り組む姿勢に欠け、進路選択を自分事として深めることができない生徒が多い。 目の前のさまざまな課題に追われて将来について考える余裕がないため、幅広い知識を習得する意欲に乏しく、将来を見据えた進路選択が出来ていない。 大多数の生徒が、高い規範意識や多様性への理解、地域への感謝、他者への敬意等を有しているが、一部に乏しい生徒も見られて十分ではない。 探究的な学習活動には先進的に取り組んできたが、教科の学習活動との関連が希薄であり、教科の学習活動の中で実践できていない。 	
教育指導の重点	領域・分野	今年度の具体的な重点目標
	学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 学習の振り返りを学習の中で常に行いメタ認知を意識させることで、学習の効果を高めてそれぞれの学力で自主的に学習できる授業を行う。 授業における探究的・発展的・教科横断的な取り組みを取り入れることで、学習に対する動機付けを行い意欲的に取り組む授業を行う。
	進路指導	<ul style="list-style-type: none"> 偏差値による目先の大学選択ではなく、自身の生き方・在り方を常に考えさせ、最善の選択ができるようにさまざまな支援を行う。 社会の変化や課題について常に意識させ、これからの時代を生き抜くために必要な力を考えて、身につけていくための支援を行う。
	生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> 「命の大切さ」「人とのかかわり方」「多様性」「各種規則」等を常に考えさせて、他者と共生しながら、自己決定できる生徒を育成する。 あらゆる機会を通して生徒個々の理解を深めるとともに情報共有を行うことで、必要な支援を速やかに行い生徒の自己理解を深める。
	特別活動	<ul style="list-style-type: none"> 生徒会活動やHR活動の活性化を図り、それぞれの段階に応じて、生徒の自主性や協働する力を育成する。 学習活動と同様に生徒が目標や練習内容を主体的にとらえた効果的な部活動を行い、学業との両立を図る。

